

事故ゼロへ決意新たに

紀の國建設 安全衛生大会



と抱負を。安全管理体制の強化を何よりも優先すべきと強調し「きょう得た知識を各社に持ち帰り、情報を共有してほしい」と呼びかけた。

安全講話では、講師に招いた函館労基署の朝井寛幸安全衛生課長が「建設業における労働災害防止

要点を詳しく解説し、危険の芽を事前に取り除く努力を怠らないよう要請した。

引き続き、本年度の安全管理基本方針を確認。安全スローガン「事故は油断と慣れから 常に確認と安全作業」のもと全現場で無事故・無災害を目指すことを申し合わせた。

最後に、建設部の横山政明氏が高らかに安全宣言。

「安全で安心な職場の確立を目指し、安全衛生意識の高揚と維持を図るとともに、労災・事故ゼロに取り組むことを誓う」と述べ、意識の共有を図った。

【函館発】紀の國建設(株)

(函館、紀國隆二社長)は7月31日、函館国際ホテルで2023年度労働安全衛生大会を開催した。写真Ⅱ。協力会社で構成する正栄会の会員ら80人余りが参加。講話などを通じて安全管理のポイントを確認し、無事故・無災害の達成に向けて決意を新たにしました。

あいさつに立った紀國隆介専務は、4年ぶりの労働安全衛生大会の開催を喜びながら「正栄会との連携をさらに強化していきたい」